

講演 (10:00~12:00)



## 「会話の仕組みを通して見る手話」

菊地 浩平 氏 (総合研究大学院大学)

会話は私たちの社会を支えている最も基本的な活動のひとつです。この会話という社会的活動を、私たちはどのようにやり遂げているのでしょうか。いくつかの手話会話データを事例としてお見せしながら、私たちの日常を分析的に捉える営みについてお話したいと思います。

研究発表 (13:00~17:30) (発表 20 分・質疑応答 40 分)

### I. 日本手話, 台湾手話, 韓国手話の数の表現の構成とその変化 :

「10」「100」「1000」に着目して 相良 啓子 氏 (国立民族学博物館)

### II. 日本手話研究の課題 : 言語接触の問題を中心に(日本手話と書記日本語)

砂田 武志 氏 (国際手話通訳・ガイド協会)

### III. ミャンマー手話の NMS

中山 慎一郎 氏 (日本手話研究所)

### IV. 日本手話単語/あく・あける/の意味地図

村越 啓子 氏 (日本手話教師センター)

日 時 : **4 月 7 日 (土)**

10:00~12:00 講演

13:00~17:30 研究発表 (発表 20 分・質疑応答 40 分)

場 所 : **タワーホール船堀 (307 室)** (都営新宿線「船堀駅」徒歩 1 分)

参加費 : **2018 年度会費納入者 (事前申込) 無料** (当日参加) **2000 円**  
**非会員** (事前申込) **2000 円** (当日参加) **3000 円**

定 員 : 40 人 (先着順) (通訳あり : 日本手話 ↔ 音声日本語)

† 電子メールの件名を「手話学セミナー参加申込」とし、本文に「氏名」「会員の有無」を明記のうえ、日本手話学会事務局 (jaslinfo@jasl.jp) にお申し込みください。事前申込〆切 : 4 月 2 日 (月)

† FAX (FAX: 075-315-8472) での事前申込も受けつけます。

† 参加費は当日受付でお払いください。

† 弊社事務局より返信がないときは、事務局にお問い合わせください。

† 個人情報手話学セミナー参加者名簿の管理にのみ用います。

† セミナーの後、懇親会をおこなう予定です。詳しくはセミナーのとき、お知らせします。